

8020財団発第2号
令和2年4月1日

日本歯科医学会専門分科会代表者 様

公益財団法人8020推進財団
理事長 堀 憲 郎
(職印省略)

令和2年度8020研究事業公募について

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本財団の活動につきまして、特段のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

本財団の事業活動は、「①国民運動の推進、②情報の収集・提供、③調査研究」を柱としておりますが、このうち③調査研究につきまして別添「8020研究事業公募要領」により研究課題を募集いたしますので、ご案内いたします。

謹白

連絡先：公益財団法人8020推進財団

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-20 歯科医師会館内

電話 03-3512-8020 FAX03-3511-7088

令和2年度
8020研究事業公募要領

公益財団法人8020推進財団
〒102-0073
東京都千代田区九段北4-1-20
歯科医師会館内
TEL 03(3512)8020
FAX 03(3511)7088

1. 8020研究事業の目的及び性格

8020運動は、健康で活力ある長寿社会実現のために、「80歳になっても自分の歯を20本以上保つことで豊かな人生を」を基本理念とする。本運動は課題に対する極めて明確な数値目標を掲げたものとして、その評価を高めている。実際、厚生科学研究事業および研究論文等により、8020達成者が未達成者に比較して全身の健康度も高く、疾病の罹患率も低く、さらに達成者が極めて活力にあふれた日常生活を送っていること等の報告がされている。

当財団としては、8020運動を国民運動として推進していくことと並行して、「8020者＝幸福な生活」テーゼを疫学調査研究等を通じて科学的に証明することが不可欠となる。

このため、8020運動に関する研究について競争的な研究環境の形成を行い、8020研究事業の振興を一層推進するといった観点で、研究課題の公募を行う。

応募された研究課題は、8020調査研究委員会において総合的評価を経たのちに採択研究課題が決定され、その結果に基づき研究費が交付される。

＝ 公募研究事業 ＝

- 基本的に、公募研究課題は8020運動推進に貢献できる研究課題とし、当面の間は基礎研究に相当する研究課題（動物実験を含む）は採用しない。
- 公募研究課題は次のとおりとする。
 1. 歯科口腔保健に関する疫学研究
 2. 8020と全身の健康（生活習慣病、フレイル、認知症、ADL、QOL等）に関する研究
 3. 介護・医療（終末期医療を含む）等に関する研究
 4. 小児・高齢者の口腔機能（摂食・嚥下機能を含む）及び口腔ケア等に関する研究
 5. オーラルヘルスプロモーション及び歯の喪失防止に関する研究
 6. 自由研究課題

申請書1頁の「公募研究課題番号」は上記の番号を記入。

2. 応募に関する条件等

(1) 応募資格者

次のアからウに該当するもの

ア. (a) から (e) に掲げる国内の試験研究機関等に所属する者。

- (a) 厚生労働省の施設等機関
- (b) 地方公共団体の附属試験研究機関
- (c) 学校教育法に基づく大学及び同附属試験研究機関
- (d) 民間の研究所（民間企業の研究部門を含む）
- (e) 民法第 34 条の規定に基づき設立された公益法人

イ. 日本歯科医師会会員であって、研究計画の遂行が可能な者。

ウ. その他、上記以外の研究計画の遂行が可能な者。

(2) 研究期間

特段の理由がない限り、採択通知記載日から当該年度内（翌年 3 月 31 日）までとする。

研究の継続を希望する場合は、次年度に新たな研究課題として申請されたい。

(3) 対象経費

ア. 申請できる研究経費

研究計画の遂行に直接、必要な経費及び研究成果の取りまとめに必要な経費。
申請額は 1 件につき 30 万円から 80 万円とする。

イ. 経費の混同使用の禁止

他の経費（研究機関の経常的経費又は他の補助金等）に本補助金を加算して、
一個又は 1 組の物品を購入したり、印刷物を発注したりすることはできない。

ウ. 交付の対象外となる項目

- ・ 建物等の施設に関する経費（建物の建築、購入、改修等の費用）
- ・ 通常の事務所の家賃
- ・ 研究実施中に発生した事故・災害の処理のための経費
- ・ 申請を行った研究者自身に対する謝金、人件費
- ・ 研究機関で通常備えるべき設備備品等
例：PC、機材
- ・ その他、研究事業に関連性があると認められない経費及び研究者が所属する施設において、対象外とされている経費は対象外

(4) 研究計画策定にあたっての留意点

研究対象者に対する人権擁護上の問題、研究方法による研究対象者に対する不利益、危険性の排除や説明と理解（インフォームドコンセント）に関わる状況など、当該研究を行った際の倫理面の問題に十分ご留意されたい（当該研究を行った際に実施した倫理面への配慮について、申請書類に具体的に記入）。また倫理委員会により承認を得ている研究課題もしくは今後倫理委員会の承認を得る予定の研究課題はその旨を申請書に記載されたい。

(5) 提出期間

毎年6月1日～7月31日（年度当初に申請し、採択後、年度内に研究実施する）
（受付時間は、午前9時30分～午後6時迄とし、土・日・祝日の受付は行わない。）

申請書類を郵送する場合は、「書留」とし、封書宛名左下に赤字で「8020研究事業申請書類在中」と記入し、提出期間内に必着するよう余裕をもって投函されたい。

(6) 提出先

公益財団法人 8020 推進財団
〒102-0073
東京都千代田区九段北 4-1-20 歯科医師会館内
電話 03-3512-8020 FAX03-3511-7088

(7) 申請書類

申請書類：8020 研究事業申請書（様式 1）
（本財団ホームページ <http://www.8020zaidan.or.jp> からダウンロード可能）
※「作成上の留意事項」をよく読んでご記入ください。

申請部数：申請書 2 部（正 1 部、写し 1 部）

(8) 報告書等

- ア. 採択年の翌年 4 月末日までに、「研究実績報告書」と「経費計算書」を財団に提出すること。
- イ. 報告された研究成果は、当財団のホームページにて公表される。
ただし、8020 調査研究委員会で決定したものに限る。
- ウ. 報告された研究成果の中から優れたものについては例年開催している「歯科保健事業報告会・公募研究発表会」へのご講演を依頼している。
講演依頼については、原則ご協力をいただきたい。

3. その他留意事項

- ・研究課題の採択がされ、研究事業を実施する場合、研究終了後の年度から 5 年間、計画書、研究報告書、会計報告書について、保存を行う必要がある。
- ・採択された研究課題の報告内容

※研究課題に関する注意

口腔保健に関する疫学調査においては、調査対象人数を具体的に記載されたい。

8020研究事業申請書 作成上の留意事項

1. 「研究事業内容（〇〇に関する研究）」について
 - ・ 公募研究課題のうち該当する研究を記入すること。
 - ※申請年度および事業実施年度については令和2年度とすること。
2. 「申請者」について
 - (a) 氏名は、自署又は記名押印で記入すること。
 - (b) 住所は、申請者の現住所を記入すること。
3. 「1. 研究課題名」について
 - ・ 研究の目的と成果がわかる課題名にすること。
4. 「2. 当該年度の計画経費」について
 - ・ 当該事業年度（1会計年度）の研究計画経費を記入すること。
5. 「4. 申請者」について
 - (a) (1) は、申請者が勤務する施設の正式名称を記入すること。
 - (b) (8) は、申請者が専攻した科目のうち当該研究事業に関係あるものについて記入すること。
6. 「5. 研究組織」について
 - ・ 申請者（主任研究者）及び分担研究者（主任研究者と研究項目を分担して研究を実施する者をいう。）について記入すること。（研究協力者（主任研究者の研究計画の遂行に協力する者（分担研究者を除く。）をいう。）については記入する必要はない。）
7. 「6. 研究の目的及び期待される成果」について
 - (a) 研究の目的については、1,000字以内で記入すること（前年度に引き続き、継続研究を申請する場合、前年度の研究内容及び今年度の研究内容を記載）。
 - (b) 期待される成果については、当該研究によって直接得られる研究結果だけでなく、間接的に期待される社会的成果（社会への貢献、国民の保健・医療・福祉の向上等）についても記入すること。
8. 「7・研究計画・方法及び倫理面への配慮」について
 - (a) 研究目的を達成するための具体的な研究計画及び方法を1,600字以内で記入すること。
 - (b) 複数年度に渡る研究の場合には、研究全体の計画と年次計画がわかるように記入すること。
 - (c) 「倫理面への配慮」には、研究対象者に対する人権擁護上の配慮、研究方法による研究対象者に対する不利益、危険性の排除や説明と理解（インフォームドコンセント）に関わる状況などを必ず記入すること。倫理面の問題がないと判断した場合には、その旨記入するとともに必ず理由を明記すること。
 - (d) 事前に申請者の所属施設内の倫理委員会等において倫理面からの審査を受けた場合には、審査内容を必ず添付すること。
9. 「8. 申請者の研究歴等」について
 - (a) 申請者の研究歴について、研究を行った研究機関名、共同研究者（又は指導を受けた研究者）、研究課題、研究機関等について記入すること。
 - (b) 発表業績には、主任研究者及び分担研究者ごとに、それぞれ過去3年間に学術誌等に発表した論文・著書のうち、主なものを選択し、直近年度から順に記入すること。また、この研究に直接関連した論文・著書については、著者氏名の前に○を付すこと。
10. その他
 - (a) 手書きの場合は、楷書体で作成すること。
 - (b) 日本工業規格A列4番の用紙を用いること。
 - (c) 申請書の書式の通り記入すること。ただし、記入欄が不足のときは行を増やして記入のこと。

様式第1

令和_____年度8020研究事業申請書

令和_____年____月____日

公益財団法人8020推進財団理事長 殿

住 所 〒 _____
 フリガナ _____
 申請者 氏 名 _____ 印 _____
 生年月日 _____年____月____日生

_____年度8020研究事業（公募研究課題番号：_____）を実施したいので次のとおり研究計画書を提出する。

1. 研究課題名 : _____

※) この研究課題名については、当財団の他に助成申請をしていますか。

1. 申請していない
2. 申請している

申請している機関名 :

申請金額 :

2. 当該年度の計画経費 : 金 _____ 円也

3. 研究事業予定年度 : 令和_____年 4 月 1 日から令和_____年 3 月 31 日

4. 申請者

申請者	(1) 所属施設 (部局)	
	(2) 所属施設所在地	〒 _____
	(3) 連絡先	TEL : _____ FAX : _____ E-mail : _____
	(4) 所属施設における職名	
	(5) 最終卒業学校	
	(6) 卒業年次	
	(7) 学位	
	(8) 専攻科目	

5. 研究組織

(1) 研究者名	(2) 分担する研究項目	(3) 最終卒業学校・ 卒業年次・学位 及び専攻科目	(4) 所属施設及び 現在の専門 (研究実施場所)	(5) 所属施設における 職名

6. 研究の目的及び期待される成果（前年度に引き続き継続研究を申請する場合、前年度の研究内容及び今年度の研究内容を記載）

--

7. 研究計画・方法及び倫理面への配慮

研究計画・方法
倫理面への配慮

8. 申請者の研究歴等

申請者の研究歴
発表業績：著者氏名・発表論文名・学協会誌名・発表年（西暦）・巻号（最初と最後の頁）